

【問2】 2008年の紙・板紙(板のように厚い紙)の一人当たり年間消費量はどれくらいでしょうか?
 ①178.8kg ②241.5kg ③265.9kg (答えは4ページ下)

浮島町に ※資源化処理施設 完成!

浮島処理センターのごみ焼却時に発電した電力で稼働する環境に配慮した資源化処理施設です。



◀ミックスペーパー手選別コンベヤ



▲ミックスペーパー圧縮機

◀分別したミックスペーパーとプラスチック製容器包装を選別・異物除去したのち、圧縮し、保管します。

お助けします

わかりやすい

ミックスペーパーとプラスチック製容器包装の分け方・出し方!



「出前ごみスクール」・「ふれあい出張講座」のご案内

川崎市では、身近なごみについて考える環境教育・学習の取組として、主に小学生を対象とした「出前ごみスクール」と、町内会・自治会などを対象とした「ふれあい出張講座」を実施しています。

ごみの正しい分け方や出し方、リサイクルの大切さなどについて、お住まいの地域を担当する生活環境事業所の職員が小学校や町内会等に出向き、授業・講座を行います。新たに開始するミックスペーパー(全市実施)やプラスチック製容器包装(川崎区・幸区・中原区の3区で実施)についても、わかりやすくご説明いたしますので、ぜひご利用ください。



ふれあい出張講座



地域で活躍する 廃棄物減量指導員

「廃棄物減量指導員」は、町内会・自治会などの住民組織団体から推薦を受けて、市長が委嘱し、地域でごみを減らす活動やごみと資源物の正しい出し方を教えてくれるボランティアリーダーです。



ごみの減量・リサイクルの推進のため、減量指導員の活動にご理解・ご協力をお願いします。

● 問い合わせ先(受付時間：月～土曜日 午前8時～午後4時30分)

お住まいの地域	問い合わせ先	電話番号
川崎区(※以外の地域)	南部生活環境事業所	044(266)5747
川崎区(※の地域)、幸区	川崎生活環境事業所	044(541)2043
中原区	中原生活環境事業所	044(411)9220
高津区、宮前区	宮前生活環境事業所	044(866)9131
多摩区、麻生区	多摩生活環境事業所	044(933)4111

※旭町、池田、砂子、駅前本町、榎町、小川町、貝塚、京町1・2丁目、境町、下並木、新川通、堤根、日進町、東田町、富士見、堀之内町、本町、港町、南町、宮前町、宮本町、元木

【問1】の答え ①… 平安時代の末には、一度使った紙を集めてすき返す、今でいう古紙の再生が始まりました(『三代実録』901年編に記録が残っている)。また、江戸時代には、一度使い終わった紙「古紙」を集める仕事が行われており、古紙の利用は古くから行われています。(古紙再生促進センターHPより)